
出来損ないでも賢者の孫

庵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

出来損ないでも賢者の孫

【Nコード】

N8195V

【作者名】

庵

【あらすじ】

賢者の孫が好き放題やつちゃう話。要所要所にボケを放り込みながら物語は進みます。真面目に不真面目な彼らは世界をどう変えていくのか。それは私にも分かりません（マテ

第1話（前書き）

初投稿。 気ままに書いていきますかね。 文章なんて一番苦手なんです…。

第1話

常に国同士の睨み合いが続き、お世辞にも平和とは言えない。
それがこの世界【ファミリア】

そんな状況にある事など知らない人達の話が始まる。

大陸から大きく離れた断崖絶壁の小さな孤島。円形に削られた島には小高い塔が1つあるだけ。ここは賢者の塔と呼ばれ、ごく一部の人間にしか場所を知られていない。

一般的には、何百年と生き続ける世界最強の魔術師アイザックは賢者の塔に居るとしか伝わっていない。

そのアイザックにも密かに孫が居た。父親は戦争で命を落とし英雄に、母親は子供を産んですぐこの世を去った。

母親は死に際に、産まれてくる我が子に名前を付けた。夫と同じ名前【アイゼン】と。

彼、アイゼンがどう育ちどう生きるか。

物語は賢者の塔より始まる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8195v/>

出来損ないでも賢者の孫

2011年10月9日13時00分発行